

## オゾンガス発生装置

## 参考仕様書

| 項目          | 型式 | MOP-0945M   |
|-------------|----|---|
| オゾンガス発生量 ※1 |    | 0~45.0 g/H (20℃ 大気圧)  |
| オゾンガス濃度 ※1  |    | 0~83.3 g/m <sup>3</sup> (20℃ 大気圧)   |
| オゾンガス流量 ※1  |    | 9L/min [0.54 m <sup>3</sup> /H]   |
| オゾンガス圧力 ※1  |    | 0.1 MPa   |
| オゾナイザー ※1   |    | 空冷円筒型 無声放電方式  |
| 酸素ガス発生部     |    | PSA方式 (O <sub>2</sub> 濃度 90.0%以上 露点-60℃以下)  |
| 電源電圧        |    | 1φ AC200V 50/60Hz   |
| 消費電力        |    | 約2.2 kW   |
| 運転方式        |    | 手元/遠隔運転切替式  |
| 電気信号入出力 ※2  |    | (入力) 接点容量DC24V 0.1A以上必要<br>①遠隔発停信号 ON : 装置運転<br>OFF : 装置停止<br>(出力) 接点容量AC125V 1A以内 (ドライ接点)<br>①運転中信号 運転時 : ON<br>②一括異常信号 異常時 : ON |
| オゾンガス出口     |    | Rc 1/4  |
| ドレイン出口      |    | Rc 1/4  |
| 環境周囲温度      |    | 5 ~ 35 ℃ (結氷なきこと)   |
| 環境周囲湿度      |    | 95 %RH 以下 (結露なきこと)  |
| 寸法          |    | 700W × 800D × 1370H(キャスター及び突起物含まず)  |
| 重量          |    | 約250kg  |
| 装置色         |    | マンセル 2.5Y9/1 半艶   |

## ※1 オゾンガス発生量について

## (1) オゾンガス発生量の濃度と流量の関係

$$\text{オゾンガス発生量 (g/H)} = \text{オゾンガス濃度 (g/m}^3\text{)} \times \text{オゾンガス流量 (m}^3\text{/H)}$$

(2) オゾンガス濃度は、発生量調節器で0から調整ができます。

(3) オゾンガス流量は、流量調節バルブで調整ができます。

(4) 空冷円筒型無声放電方式のため、設置環境温度によりオゾン濃度(オゾン発生量)が変化します。高温になるほど低下すると共に寿命が短くなります。

## ※2 一括異常信号は、コンプレッサー異常/PSA異常/オゾナイザー異常が含まれます。